

○同好會報

第三回總會中止 山本、古川兩幹事不在の爲めに會務進捗せず、總會を中止す。

○同好會近況

山本幹事不在中は荒木俊馬氏編輯を、海老恒治氏事務を委嘱せられて會編を繼承したり。

大學に於ては山本一清氏の後任に理學士上田穰氏、古川龍城氏の後に工學士井澤孝哉氏及事務方面に古村山太郎氏就任せられ同好會の爲めに援助せらるゝ事多大なり。

中村要氏は宇宙物理學教室の囑托に就職せられ始終同好會のために働かれつゝあり。支部増設 大正十年十月以來支部を十ヶ所に増設し同時に幹事として十五氏に囑托せり。

名譽會員 山本一清氏は其著「星座の親しみ」の印稅全部を同好會へ寄附せられたり。爲めに會則第六條に據り同氏を名譽會員に推薦せり。

○天文同好會諸報告

(第二年度大正十年十月より 同十一年九月末迄)

事業報告

講演

例會 (山本助教授洋行の爲め四月以後中止)

支部例會

(岡山・大阪・三高・洛南・信州にて)

第二回總會(定時、京都にて)

臨時講演會

講習 (大阪、岡山及び御影にて)

出版 雜誌「天界」

ブレテン一號より三十三號迄

實地觀測 (主として藤井天文臺にて)

六ヶ月間週二回

會員總數(九月末現在)

外に名譽會員

雜誌寄贈

○交換雜誌

天文月報、現代之科學、理科教育、科學世界、海と空、科學知識、學藝、地學雜誌、氣象集誌、地質學雜誌、水路要報

○遠望鏡取次の件

山本氏個人にて取次がれし望遠鏡輸入は同氏海外留學の爲め中止し、其の後事を近江セルズ會社に委託せられしも未だ全部の結末を了す。

○會計報告

収入

會費	二四六七・七七〇
觀測部費	一八四、〇〇〇
出版物費	四三八、九六五
寄附金	五二六、〇〇〇

廣告	一〇三、〇〇〇
綠金	四六、三六五
計	三七六六、一〇〇

支出

備品費	九一、二八〇
消耗費	二八六、三三〇
雜誌印刷費	二四〇二、七七〇
出版費	三一七、〇〇〇
原稿料廣告費	四四、〇〇〇
事務費	五七八、一〇〇
計	三七一九、四八〇

差引(九月末現在)

說明 収入の出版物賣上中には古賀恒星圖及簡星圖の賣上金を含む。古賀恒星圖の賣捌手数料は同好會へ寄附せられたるも古賀氏に歸すべき金額若干を含む簡易星圖の賣上金は全部同好會の収入。

支出の中消耗費は出版物送料、振替貯金控除金、運賃等を含み、出版費中には石版代、ブレテン印刷費を、事務費雜費には事務員、舊事務關係者、小使への謝禮を含む。

概観すれば會費の収入少かりしために會計上困難を感じたり。其の主原因は山本助教授外遊のため天界の編輯遅延したること、大阪印刷所の事業頓挫の爲め發行甚だ遅延し集金の不成績、退會者多數を生じたる爲めなり。